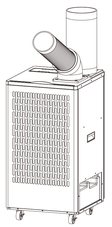
PROMOTE

保証書添付

スターディスポットクーラーPR　PSC-30

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しく使っていただくため、ご使用になる前にはこの「取扱説明書」をよくお読み下さい。
尚、安全のために、警告や注意・禁止事項は必ず守り下さい。
お読みになった後は、必要な時に再読出来るように大切保管して下さい。



この商品は日本国内専用です。

安全上のご注意

本機を正しく安全にお使いいただくために、つぎの事柄を必ずお守り下さい。
絵表示について

この取扱説明書および製品への表示には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々に及ぼす恐ぶんの危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしてあります。内容をよく理解されてから本文をお読み下さい。

⚠ 警告　この表示を無視して誤った取扱をすると、人が重傷または重傷を負う可能性が想定されての内容を示しています。

⚠ 注意　この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定されての内容および、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

本体
- ⚠ 記号は注意内容
- ⚠ 高温注意
- ⃠ 記号は禁止内容
- 発火注意
- ❗ 記号は指示内容
- 破裂注意

取扱説明書
- ⃠ 一般的な禁止
- ⃠ 分解禁止
- ❗ 一般的な指示
- ⃠ 接触禁止
- 電源プラグを抜く
- 巻きこまれ注意

⚠ 注意　誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない。
感電やショートの原因になります。

転倒・落下によるケガ、こぼれた水による漏電などの原因になります。
可燃性のスプレーを近くで使用しない。
また、近くに可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで発火の原因になります。
水のかかるところでの使用禁止。

電源プラグは定期的に確認する。
ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災などの原因になります。
プレーカー付タップが取り付けが必要です。
プレーカー付タップが取り付けられていないと製品の破損や、発火の原因になります。
漏電しゃ断器の取り付けが必要です。漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電の原因になります。
漏電しゃ断器の作動を定期的に確認する。
譲渡されるときなどは取扱説明書を添付のこと。

空気の吹き出しや吸い込み口に指や棒などを入れない。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。

電源プラグの差し込みは確実に。
使用時以外は電源プラグを抜く、電源プラグを抜くときは、プラグの先端を持って抜く。
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や火災の原因になります。
日常点検、手入れ時にも必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
長期間使わないときは、コンセントから電源プラグを抜く。
ホコリが溜まって発熱・発火の原因になります。
ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。

使用上の注意（警告）

⚠ 警告

接触禁止
濡れた手でスイッチ操作などをしない、フィンに直接手を触れないでください。
また、電源プラグなどの電気部品には触れないでください。感電の原因になります。

分解禁止
改造はしない。改造された場合は、保証対象外となります。
専門業者以外の人は絶対に分解、修理をしない。
分解、修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災などの原因になります。

フィルター等を開けたまま運転しない。
機械内部に触れるとケガ・感電の原因になります。
製品や機械室に直接水をかけない。
また、水を使って洗わないでください。感電や火災などの原因になります。
電源コードを破損したり加工しない。
重いものを載せたり、加熱したり、引っぱったり、はさみ込んだりすると電源コードが破損し、感電や火災などの原因になります。

異常時は運転を停止し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。
異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。
濡れしゃ断器が作動したときは、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。
無理に電源の復帰をすると、感電・火災などの原因になります。
移設は専門業者にご相談ください。
据え付けに不備があると、水などの漏れ、感電・火災などの原因になります。
電源は専用コンセントを使用してください。
電源コードの途中接続、タコ足配線などは、感電・火災などの原因になります。
清掃・整備・点検のときは、元電源をしゃ断する。感電やケガ、火傷などの原因になります。

アース線を必ず接地すること。
アース付コンセントを使用してください。
アース端子が無い場合はアース接地工事を行ってください。アース線はガス管、水道管、避雷針などに接続しないでください。アース接地工事が不完全ですと、感電の原因になります。
（電気工事者による D 種接地工事が必要です。）

電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線を使用しないでください。感電や発熱・火災の原因になります。
異常時は運転を止めてから元電源をしゃ断し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。
異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。
換気の出来る環境でご使用してください。
移動する際は本体横の取っ手を使って移動させてください。
底部分はネジの突起が出ているため、手等を入れないでください。

仕様

型　　式	PSC-30
電　　源	単相100V　50/60Hz
冷 房 能 力	2.5/3.0kW
消費電力（冷房）	1.1/1.35kW
定格電流（冷房）	11.2/13.5 A
圧　縮　機	全閉ロータリー定格出力0.75kW
冷　　媒	HFC　R32　地球温暖化係数：GWP675
冷 媒 封 入 量	300 g
保 護 装 置	オーバーロードプロテクター
除湿水処理方法	5 リットルドレン用ポリタンク
外 形 寸 法	W405xD430xH825mm （ダクト含まず）
電 源 コ ー ド	約2m
質　　量	約46kg
冷 房 使 用 環 境	18～55℃

※上記冷房能力や電気特性は周囲温度 35℃ 相対湿度 60% の条件で強冷風運転時の値です。
※相対湿度80%を超える環境で運転を続けると、製品内部の結露が多くなり、ドレン水がドレンタンク内に落ちずに周囲に飛散することがあります。
※製品の外観仕様は改良のため予告なく変更される場合があります。

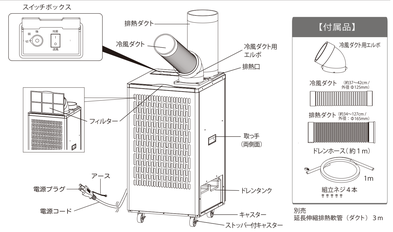
⚠ 注意

●運転後、冷媒が落ち着くまで 3 時間上時間をおいてから電源を入れてください。
●スイッチを「O」にした直後、すぐに運転を再開しないでください。
必ず3分以上お待ちになってから運転をおこなってください。
・保護機能が働き、冷えない（冷風がでない）場合があります。
●電圧の低下などによる過電流や異常過熱から圧縮機（コンプレッサー）を保護するために保護機能（オーバーロードプロテクター ）が作動します。

■ 廃棄について

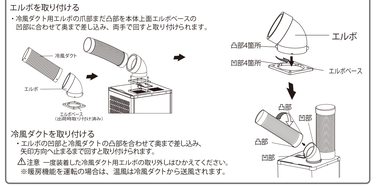
本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。
廃棄するときは下記にご注意ください。
※本製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。廃棄する場合は、専門の回収業者に委託し適切に処理してください。廃棄について不明な点は、各地方自治体の窓口にご相談ください。

各部名称と機能



冷風ダクトの 取り付け

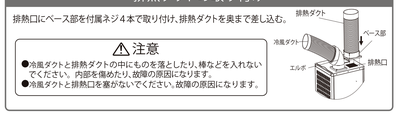
エルボを取り付ける
・冷風ダクト用エルボの凸部まだ凸部を本体上面エルボベースの凹部に合わせて奥まで差しふみ、両手で回すと取り付けれます。



冷風ダクトを取り付ける
・エルボの凹部と冷風ダクトの凸部を合わせて奥まで差し込み、矢印方向へ止まるまで回すと取り付けられます。
⚠注意　一度装着した冷風ダクト用エルボの取り外しはひかえてください。
※暖房機能を運転の場合は、温風は冷風ダクトから送風されます。

排熱ダクトの取り付け

排熱口にベース部を付属ネジ 4 本で取り付け、排熱ダクトを奥まで差し込む。



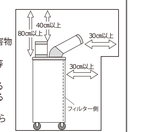
⚠ 注意

●冷風ダクトと排熱ダクトの中にものを落としたり、棒などを入れないでください。内部を傷めたり、故障の原因になります。
●冷風ダクトと排熱口を塞がないでください。故障の原因になります。

本体の設置

●フィルター・冷風ダクトは吹き出し口から30 ㎝以上、離して設置してください。
●フィルターは前面のみですので、壁に寄せて設置できます。

⚠ 注意



●フィルターの前面、冷風ダクト・排熱口の吹き出し方向に障害物を置かないでください。
●排熱ダクトからは熱風が排出されますので、熱に弱いものや等に直接熱風が当らないように注意してください。
●塩酸・硫酸等、著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。ガス漏れや、性能を低下させる恐れがあります。換気の出来る環境でご使用してください。
※移動時以外は、前輪キャスターのストッパーをロックしてからご使用ください。
※本機は排気ダクトが室内の場合は換気しながら使用してください。

ストッパー　前輪キャスターにはストッパーが装備されています。
移動時以外は、キャスターのストッパーをONにして本体が動かないように固定してください。

正しい使い方

本体と電源の接続

1. 電源は、直接コンセントへ差し込みください。

⚠ 注意

●電源は直接コンセントからとるのが望ましいのですが、やむを得ず延長コードをご使用になる場合は、右表に従ってご使用ください。
延長コードが細かったり、長すぎたりしますと電圧降下により冷風が出ないことや運転しない場合があります。

電線の長さ	公称断面積
15m以内	2.0㎟

2. アースネジに電源コードのアース端子を取付けてください。
（電気工事者による D 種接地工事が必要です。）

⚠ 注意

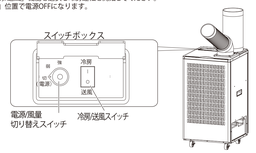
次のところにはアース線を接続しないでください。
・ガス管…爆発や引火の危険性があります。
・水道管…プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
・避雷針・電話のアース線…落雷のときに大電流が流れ危険です。

⚠ 警告

●電気工事、アース工事には資格が必要です。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。
●労働安全衛生規則第333条・第334 条および電気設備の技術基準により、漏電遮断器の取付け・接地が義務づけられています。
「漏電遮断機は 15A、30mA、動作時間0.1sec 以内のものをご使用ください」

操作方法

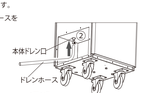
1. 運転方法と風量調整
天板の上にあるスイッチボックスのふたを開き、運転切り替えスイッチをお好みの位置に回し運転を開始してください。
「弱」、「強」で冷房風量を切り替え、
「冷房/送風」機能を選択し冷房運転を開始してください。
「切」位置で電源OFFになります。



連続排水について

操作方法

1. ドレンホースの設置
◆ドレンタンクを外してドレンホースで排水することができます。
・①ドレンタンクを取り出し　②本体ドレン口に付属のドレンホースを差し込み、ホースバンドで締め付け下さい。
・ドレンホースは排水溝などに入れてご使用してください。



ドレンタンクを手前に引き出すと本体から取外せます。

正しい使い方（つづき）

操作方法（つづき）

⚠ 注意

●手動首振りモで使用になる際は、あらかじめ周囲に障害物がないことを確認してください。

2.風向きの調整
冷風ダクト用エルボは構方向で約210度回転し、冷風ダクトはフレキシブル性を持っていますので動作範囲内でおずみの方向に調整してご使用ください。

注意

●冷風ダクト用エルボでの風向き調節の際には、冷風ダクト部で動かすのではなく、冷風ダクト用エルボを持って動かしてください。
●冷風ダクトでの風向き調節の際には、冷風ダクト用エルボがから冷風ダクトを取り外して冷風ダクトの調節を行い、冷風ダクト用エルボに取り付けてください。
●冷風ダクト用エルボを取り付けたままでの風向き調節は、自動首振り機能の破損等、故障の原因になります。
●冷風ダクトの中にものを落としたり、棒などを入れないでください。
・内部部品をいためたり、故障の原因になります。

3. ドレンタンク
除湿したみはドレンタンクに溜まりますので定期的に水を捨ててください。
除湿水は清水になると水が溜れ出します。
ドレンタンクの容量は5 L です。
ドレンタンクを手前に引き出すと本体から取外せます。
◆本機は、熱交換器の表発熱で除湿した水を、凝縮例で一部蒸発させています。
この方式により、除湿水を少量に抑えたため、ドレンタンクが小型になりました。

⚠ 注意

●除湿水は清水になると水が漏れ出しますので、タンク満水なるまで水が溜まりましたら、除湿した水を捨てください。（ドレン水を感知する機能はついておりません。）
●除湿した水の量はドレンタンクで確認してください。
●ドレンタンクの取出しおよび、水を捨てる際に、満水時水が漏れる場合が有りますのでご注意ください。
●除湿水量は、外気温、湿度などや熱交換器やフィルターの汚れなどで大きく変わります。
特に梅雨時期など湿度の高い時期は、除湿水量が増えますので、ご注意ください。
●良く冷えているのに、ドレンタンクに除湿水が溜まらないときは、除湿水は本機内部で冷えムダ蒸発している最良の状態です。熱交換器やフィルターの汚れによりドレンタンク以外に水漏れしているのではけれは、機器の異常ではありません。
●本機を移動させる際は、除湿水が本体内に漏れますので、除湿水を捨ててから移動させてください。
●ドレンタンクは奥までしっかりと入れてください。入れ方が不十分ですと、水漏れの原因となります。

お手入れと保管

お手入れ

1. フィルターのお手入れ
・フィルターを外せる位置まで冷風ダクトを回転させフィルターを上に引き上げ外してください。
・フィルターのホコリを電気掃除機などで吸い取ってください。
・汚れのひどいときは、水洗いしてください。
・フィルターは、完全に乾かしてから取り付けてください。

⚠ 注意

●フィルターの掃除はこまめに行ってください。
・フィルターが汚れていると本体内部が結露し、故障の原因となります。

2. 本体のお手入れ
・やわらかいぬなどを水またはぬる湯に浸し、かたくしぼってから使用してください。
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬる湯を使用してください。
その場合、乾いた布などできれいに拭き取ってください。

⚠ 注意

●直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。
・電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因となります。
●シンナー・ベンジン・薬品・みがき粉等を使用しないでください。
・塗装面を傷めたり、故障の原因になります。
●化学ぞうきんを使用の場合は、その注意書に従ってください。

修理・保管等で取外す場合のご注意

冷風ダクトを取り外す
本体から、冷風ダクトを取り外す際は、冷風ダクトをゆっくり右側へ止まるまで回し引き抜いてください。

⚠ 注意

●一度装着した冷風ダクト用エルボの取り外しは、ひかえてください

お手入れと保管　（つづき）

保管

●「お手入れ」方法に従って、お手入れしてください。
●ドレンタンク内の水を捨てて、中を乾燥させてホコリなどが溜まらないように保管してください。
●１時間ほど本体内部を乾燥させてください。
●ホコリがたまらないように適当なカバーをかけてください。
●部品をなくさないように、保管してください。
●お子様の手の届かないところに保管し、湿度の高いところ、風雨にさらされるところ、直射日光の当たるところはさけてください。

⚠ 注意

●保管するときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・感電やケガをする原因となります。
●本機を横倒しで保管しないでください。
・再始動のとき、コンプレッサーなどの故障の原因になります。

※熱交換器、シロッコファンなどの内部掃除は、お買上げの販売店または保証書に記載されているお客様相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな？」と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。

症　状	お確かめください
スイッチを入れても運転しない	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか? 停電ではありませんか? ブレーカーが切れていませんか?
冷えない	保護機能（オーバーロードプロテクター）が作動中ではありませんか? →一度電源を切り、3 分以上待ってから再運転してください。 フィルター・冷風吹出し口・排熱口が障害物でふさがれていませんか? フィルターが汚れていませんか? 周囲の温度が 55℃をこえていませんか? →本機は 18℃～ 55℃の範囲でご使用ください。
水が漏れる	ドレン口が詰まっていませんか? ドレンタンクが満水ではありませんか? ドレンホースが詰まっていませんか? ドレンタンクが正しくセットされていますか?
霜が付く	周囲の温度が 18℃未満ではありませんか? →本機は 18℃～ 55℃の範囲でご使用ください。 フィルターが汚れていませんか?

次のような場合には点検・修理が必要です。

長年ご使用のスポットクーラーは点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか？
●スイッチを入れても時々運転しないことがある。
●運転中に異常な音や振動がする。
●本体が変形していたり、異常に熱い。
●焦げ臭い"におい"がする。
●その他の異常がある。

上記症状がなくても、お買上げ後4～5年程度たちましたら、安全のため点検をご依頼ください。点検費用につきましては販売店にご相談ください。

故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから お買上げの販売店にご相談ください。
※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険ですのでご絶対におやめください。

保証とアフターサービス

保証期間：お買い上げ日より１年間

プロモート株式会社
〒556-0020　大阪市浪速区日東２７目３番18号
お客様相談窓口 ☎ 06-6563-9066 （受付時間：10:00～12:00 13:00～17:00（土、日、祝日を除く）

PM-PSC2601